

お告げのマリア修道会

まごころ会

発行：お告げの
マリア修道会
2022年2月
Tel.095-846-8300

『わたしは主のはしためです。』

お言葉どおり、この身になりますように。



新しい年が始まり、ひと月が経ちました。まごころ会の皆様、いかがお過ごしでしょうか？

今年も皆様のお祈り、まごころに支えられながら、マリア様に倣って生きることが出来ますように。皆様に共に祈っていただけのように「まごころ会の祈り」を作成しました。

慈しみ深い神様、あなたの愛の招きに応えて奉獻生活の道を歩むお告げのマリア修道会のシスター達と心を合わせて祈ります。

私たちが、時のしるしと人々の必要に気づき、キリストの兄弟である最も小さい者への奉仕を大切にすることが出来ますよう、必要な力をお与え下さい。

私たちがみことばを運び、隣人に仕え、喜びを分かち合うことによって神の国が始まっていることを証しすることが出来ますように。私たちの主イエス・キリストによってアーメン。

母なるマリア様、あなたのように生きたいと願うシスター達と私たちのためにあなたの子イエス様に恵みを取り次いで下さい。

まごころ会会員帰天、お祈りください

- ・ペトロ 土内 正人 木鉢教会
- ・マリア 片山イソ子 楠原教会
- ・セシリア 田口トキノ 江袋教会

まごころ会交流会



平戸市にある上神崎修道院で、まごころ会の皆様とシスターたちの交流会が行われました。その時の様子など分かち合っていました。写真を取り忘れるほど楽しかったです。

上神崎修道院では、12月19日にまごころ会員の方々との交流会を行いました。この発端は秋の院長会后部からもらってきたまごころ会員の名簿と、修道院に保管していた名簿が一致していなかったことでした。

「私たちのために祈りで支えてくださる大切な存在である方々なのに、これは急いで何か手を打たないといけない。とにかくまずは顔合わせをしましょう。」と決まったのが11月。初めてのことで何をどうするのか全くの手探り状態でしたが、①先ずは会員の方々とシスター達との顔合わせ②参加してよかった、楽しかったという思いで交流会を終了する、この二つを目標に交流会に向けての準備を進めました。

「クリスマス会もかねてクリスマスの前に、主日のミサ後の時間を実施し、コロナ禍を考慮して飲食はしない」ということを決めました。進行係り、祈りの先唱係、挨拶係り、まごころ会についての説明係、会員になっていない人への呼びかけ係とそれぞれが受け持ち、秘策!?を練りに練って、準備万端整え、当日を迎えました。

第1部は聖堂でのロザリオの祈り、第2部は信徒会館での交流会です。せつかくの集いなのでいつものロザリオとはちよつと変えて、パンフレットも準備してみました。その後、信徒会館へ移動して第2部のスタートです。院長挨拶に続き、まごころ会についての説明、自己紹介を終えたところでゲームタイムに入りました。最後に、「まごころ会入会のご案内」のパンフレットと「まごころ会の祈り」のカードをお配りし、一緒にまごころ会の祈りを唱え、これからもこの祈りを私たちのために唱えてシスターたちを支えて下さいとお願いして終了しました。

※感想を分かち合っていました。

※ロザリオのお祈りを聖堂で一緒に唱えている間、自然に涙が流れていました。

※ミサの間、行儀の悪い孫たちを見ていて気持ちが落ち込んでいたのに、ロザリオを唱えている間に不思議と心が落ち着きました。嬉しかったです。

※現在は引越して、他の小教区に住んでいます。が、久しぶりにこちらの教会で懐かしい方々の顔が見られて嬉しかったです。次も是非参加したい。

※会員ではないけれど、お誘いを受けたので参加しました。とっても楽しい時間を過ごすことが出来て嬉しかったです。次の機会も参加させてください。